

MATSUDA, Terumi,  
etal.  
Jan. 30, 2002  
BSKB, LLP  
(703) 205-8000  
2091-0249P  
2 of 2

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日  
Date of Application:

2001年 5月29日

出 願 番 号  
Application Number:

特願2001-160321

出 願 人  
Applicant(s):

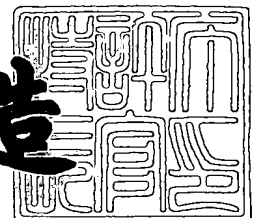
富士写真フイルム株式会社



2001年11月30日

特 許 庁 長 官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3104629

【書類名】 特許願

【整理番号】 P26124J

【あて先】 特許庁長官 及川 耕造 殿

【国際特許分類】 G06F 12/00571  
G06F 13/14

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 原 誠

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区西麻布 2 丁目 2 6 番 3 0 号 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 松田 照美

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区西麻布 2 丁目 2 6 番 3 0 号 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 塩田 和生

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区西麻布 2 丁目 2 6 番 3 0 号 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 黒川 透

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100073184

【弁理士】

【氏名又は名称】 柳田 征史

【選任した代理人】

【識別番号】 100090468

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐久間 剛

【先の出願に基づく優先権主張】

【出願番号】 特願2001- 21624

【出願日】 平成13年 1月30日

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008969

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9814441

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 プリント注文システム、プリントシステム、注文端末および記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 画像データをプリント出力する写真プリンタを有する写真処理業者に設置された、ネットワークを介して前記画像データについての注文情報を受信可能な受注サーバと、

該受注サーバとネットワークを介して接続され、前記注文情報を生成し、特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスして前記注文情報を送信することにより、前記画像データのプリント注文を行う注文端末とを備えたことを特徴とするプリント注文システム。

【請求項 2】 前記注文情報の生成および送信は、前記注文端末にインストールされた、前記注文情報を生成する手順と、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバに前記注文情報を送信する手順とをコンピュータに実行させるためのプログラムにより行われることを特徴とする請求項 2 記載のプリント注文システム。

【請求項 3】 前記特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報が、前記プログラムを記録した記録媒体に記録されてなり、

前記注文端末は、該記録媒体から前記アクセス情報を読み出し、該読み出されたアクセス情報に基づいて、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバにアクセスすることを特徴とする請求項 2 記載のプリント注文システム。

【請求項 4】 前記アクセス情報を前記プログラムを記録した記録媒体に記録する記録手段が前記写真処理業者に設置されてなることを特徴とする請求項 3 記載のプリント注文システム。

【請求項 5】 前記特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報が記録媒体に記録されてなり、

前記注文端末は、該記録媒体から前記アクセス情報を読み出し、該読み出されたアクセス情報に基づいて、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバにアクセスすることを特徴とする請求項 1 または 2 記載のプリント注文システム。

【請求項 6】 前記特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報が印刷媒体に印刷されてなり、

前記注文端末は、該印刷媒体に印刷された前記アクセス情報を読取ることにより得られた読取アクセス情報に基づいて、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバにアクセスすることを特徴とする請求項 1 または 2 記載のプリント注文システム。

【請求項 7】 前記特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報が所定の Web サーバから取得されたものであり、

前記注文端末は、該取得されたアクセス情報に基づいて、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバにアクセスすることを特徴とする請求項 1 または 2 記載のプリント注文システム。

【請求項 8】 前記特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報が、前記注文端末において入力されてなり、

該注文端末は、該入力されたアクセス情報に基づいて、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバにアクセスすることを特徴とする請求項 1 または 2 記載のプリント注文システム。

【請求項 9】 前記注文端末は、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバにアクセスして、該写真処理業者に関する写真処理業者情報を取得することを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか 1 項記載のプリント注文システム。

【請求項 10】 前記写真処理業者情報は、前記プリントの価格および該プリントの納期を含むことを特徴とする請求項 9 記載のプリント注文システム。

【請求項 11】 前記受注サーバは、前記注文情報に基づくプリントの状況を前記注文端末に通知することを特徴とする請求項 1 から 10 のいずれか 1 項記載のプリント注文システム。

【請求項 12】 前記注文情報に基づいて、前記プリントに添付する添付情報をプリント出力する添付情報出力手段が前記写真処理業者に設置されてなることを特徴とする請求項 1 から 11 のいずれか 1 項記載のプリント注文システム。

【請求項 13】 画像データをプリント出力する写真プリンタと、

画像データの注文を行う注文端末において生成された注文情報をネットワークを介して直接受信可能な受注サーバとを備え、写真処理業者に設置されることを特徴とするプリントシステム。

【請求項 14】 前記注文端末において前記注文情報の生成および送信を実行させるためのプログラムを記録した記録媒体に、特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報を記録する記録手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 13 記載のプリントシステム。

【請求項 15】 前記注文情報に基づいて、前記プリントに添付する添付情報を出力する添付情報出力手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 13 または 14 記載のプリントシステム。

【請求項 16】 前記注文情報に基づくプリントの状況を前記注文端末に通知することを特徴とする請求項 13 から 15 のいずれか 1 項記載のプリントシステム。

【請求項 17】 画像データをプリント出力する写真プリンタを有する写真処理業者に設置された、前記画像データについての注文情報を受信可能な受注サーバとネットワークを介して接続され、前記注文情報を生成し、特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスして前記注文情報を送信することにより、前記画像データのプリント注文を行うことを特徴とする注文端末。

【請求項 18】 前記注文情報の生成および送信は、前記注文情報を生成する手順と、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバに前記注文情報を送信する手順とをコンピュータに実行させるためのプログラムにより行われることを特徴とする請求項 17 記載の注文端末。

【請求項 19】 前記特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報が、前記プログラムを記録した記録媒体に記録されてなり、該記録媒体から前記アクセス情報を読み出し、該読み出されたアクセス情報に基づいて、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバにアクセスすることを特徴とする請求項 18 記載の注文端末。

【請求項 20】 画像データについての注文情報を生成する手順と、特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスするためのアクセ

ス情報に基づいて、該特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスして前記注文情報を送信する手順とをコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 2 1】 請求項 2 0 記載のプログラムおよび特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスするためのアクセス情報が記録されてなることを特徴とするコンピュータ読取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、画像データのプリント注文をネットワーク経由で行うプリント注文システムに関するものである。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

ユーザが撮影した写真画像をデジタル化して画像サーバに蓄積したり、CD-Rに記録してユーザに提供したり、ユーザがデジタルカメラにより撮影した画像をプリントしたり、写真の焼き増し注文に応じる等、写真に関する種々のデジタルフォトサービスを行うデジタルフォトサービスシステムが知られている。また、このデジタルフォトサービスシステムの一形態として、インターネット等のネットワークを介してプリント注文等を受け付けるネットワークフォトサービスシステムも提案されている。

【0 0 0 3】

このようなネットワークフォトサービスシステムにおいて、ユーザはCD-Rに記録された画像データあるいはユーザがデジタルカメラ等により取得した画像データを再生するためのビューアーソフトをユーザ端末であるパソコンにインストールして画像を再生し、プリント注文を行う場合には、ビューアーソフトに組み込まれた注文機能を用いて注文内容を記述した注文情報を作成する。そして、ユーザはこの注文情報およびプリントを行う画像を表す画像データを、ユーザ端末から注文受注センタに設置された注文受付サーバにインターネット等のネットワークを介して送信する。注文受付サーバは送信された画像データおよび注文情

報をプリントを行うラボあるいは店頭ミニラボ等に設置されたプリントサーバに送信し、ここで注文情報に基づいて焼き増しプリント、写真入りポストカードの作成、アルバムの作成等の画像データのプリントが行われてプリント物が得られる。

#### 【0004】

このようにして得られたプリント物は、プリント注文時にユーザが予め指定した受取店に配送される。これにより、ユーザは受取店に出向いて料金の支払いを行い、プリント物を受け取ることができる。なお、受取店は通常ユーザの家や勤務先の近所等のユーザが所望とする受取店が指定される。

#### 【0005】

ここで「注文情報」とは、具体的にはサービス内容（通常プリント、ポストカード作成等）を指定する処理番号、写真を指定する画像番号（画像データのファイル番号）、プリントサイズ、プリント枚数、プリント面質（艶あり、艶なし）、紙厚、写真処理の内容、トリミングの指定情報等のことである。また、注文を行うユーザの氏名、住所、郵便番号、電話番号等の情報も含む。

#### 【0006】

##### 【発明が解決しようとする課題】

ところで、上述したネットワークフォトサービスシステムにおいてプリント注文を行う場合、注文情報は一旦注文受注センタに設置された注文受付サーバに送信され、ここでユーザが指定した受取店と提携するラボに送信され、さらにプリント後受取店に配送または郵送等されてユーザに渡されるため、納期がかかるという問題がある。

#### 【0007】

また、ユーザはプリントを受け取る受取店をプリント注文時に指定する必要がある。このような受取店の指定は、（１）ユーザの端末に受取店を一覧表示し、その一覧からユーザが所望とする受取店を選択させる、（２）ユーザ端末において都道府県等の地域情報を選択させ、その選択結果に基づいて受取店の一覧を表示して所望とする受取店を選択させる、（３）ユーザ端末にユーザの郵便番号に基づいて最寄りの受取店を表示する、（４）ユーザ端末から直接受取店の名称を



入力させる等の方法により行われている。これによれば、ユーザは所望とする受取店を自由に選択することができる。

【 0 0 0 8 】

しかしながら、受取店を選択する操作はユーザにとって煩雑であり、とくに、予めプリントを受け取りたい受取店が決まっている場合には、上記（１）～（４）のように受取店の選択を行うのは非常に面倒である。また、受取店が写真店である場合、写真店としてはユーザに自分の店を指定してもらいたいが、上記（１）～（４）の方法ではそのようにユーザを誘導することは困難である。また、写真店が広告を配布する等の営業努力をしても、受取店の指定時にはユーザ端末には他の受取店も表示されるため、ユーザが他の写真店を受取店として指定する可能性があることから、営業努力が無駄になるという問題もある。

【 0 0 0 9 】

本発明は上記事情に鑑みなされたものであり、プリントの納期を短縮できるようにすることを第１の目的とするものである。

【 0 0 1 0 】

また、写真店にとって自分の店にユーザを取り込むことができるようにすることを第２の目的とするものである。

【 0 0 1 1 】

【課題を解決するための手段】

本発明によるプリント注文システムは、画像データをプリント出力する写真プリンタを有する写真処理業者に設置された、ネットワークを介して前記画像データについての注文情報を受信可能な受注サーバと、

該受注サーバとネットワークを介して接続され、前記注文情報を生成し、特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスして前記注文情報を送信することにより、前記画像データのプリント注文を行う注文端末とを備えたことを特徴とするものである。

【 0 0 1 2 】

「写真処理業者」とは、ユーザが来店してプリントを受け取り可能な写真店のみならず、店を構えることなくプリントのみを専門に行いプリントの受け渡しは

配送や郵送等により行うラボ等、プリントを扱う全ての業者を含むものである。

【0013】

「受注サーバ」は、写真処理業者に設置されるサーバコンピュータであり、写真プリンタと、写真プリンタおよび受注サーバの制御を行うコントローラとに接続されてなるものである。また、「受注サーバ」は、ネットワークに常時接続されてなるものである。

【0014】

「注文端末」は、画像データのプリント注文を行うユーザが所有するネットワーク接続可能なパソコンであってもよく、写真処理業者の店頭に設置された注文を行うためのネットワーク端末であってもよい。

【0015】

プリントを行う画像データとしては、ユーザがデジタルカメラにより取得したもの、ユーザが撮影した写真画像をデジタル化してCD-Rに記録してユーザに提供したもの等、任意のものを用いることができる。なお、画像データは注文情報とともに受注サーバに送信される。

【0016】

「特定の写真処理業者」とは、ユーザの家や勤務先の近所の写真処理業者、サービスのよい写真処理業者、低価格の写真処理業者等、ユーザがプリント注文を所望する写真処理業者を意味する。

【0017】

「特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスする」とは、注文受注センタ等を経由することなく特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスすることを意味する。

【0018】

「プリント注文」としては、写真プリンタにより画像データをプリントとして出力するのみならず、ポストカードの作成、カレンダーの作成、Tシャツ、マグカップ、ジグソーパズルあるいは時計の文字盤等への画像のプリント等（以下ポストカードの作成等とする）を含むものである。なお、写真処理業者に、ポストカード作成等の生産設備が設置されていない場合には、ポストカードの作成等は

者と提携する他の業者に写真処理業者経由で外注されることとなる

19]

文情報に基づいて作成されたプリント、ポストカード等のプリント  
写真処理業者に出向くことによりユーザに直接渡してもよく、郵送  
もよい。また、写真処理業者がユーザにプリント物を配達するよう

7/49 20]

なお、本発明によるプリント注文システムにおいては、前記注文情報の生成および送信は、前記注文端末にインストールされた、前記注文情報を生成する手順と、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバに前記注文情報を送信する手順とをコンピュータに実行させるためのプログラムにより行うことが好ましい。

【0021】

ここで、このようなプログラムはCD-R、FD、DVD等のコンピュータ読取り可能な記録媒体に記録されてユーザに提供される。ユーザは、この記録媒体からプログラムをインストールすることにより、注文端末においては特別な設備を用意することなく、注文情報の生成および送信が実行可能となる。

【0022】

また、上記プログラムを記録した記録媒体に、特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報を記録しておくことが好ましい。ここで、「アクセス情報」としては、写真処理業者の受注サーバのURL、IPアドレス、電話番号、郵便番号、住所等を用いることができる。そして、上記プログラムをインストールする際に、アクセス情報をプログラムに組み込み、注文情報を送信する際にアクセス情報に基づいて自動的に特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスできるようにすることが好ましい。

【0023】

なお、アクセス情報が、電話番号、郵便番号、住所等（以下電話番号等とする）である場合には、アクセス情報を用いては写真処理業者の受注サーバには直接

アクセスすることができない。この場合、電話番号等と受注サーバのURLあるいはIPアドレスとを対応付けたテーブルを所定のサーバに記憶しておき、注文端末からこのサーバにアクセスし、テーブルを参照して電話番号等からURLあるいはIPアドレスを取得するようにすればよい。また、このテーブルを記録媒体に記録してユーザに渡しておき、注文端末において記録媒体に記録されたテーブルを参照してURLあるいはIPアドレスを取得するようにしてもよい。

## 【 0 0 2 4 】

このような記録媒体は、ユーザへのデジタルカメラの販売時、ユーザの写真処理業者への来店時、街頭でユーザに配布する等によりユーザに渡される。

## 【 0 0 2 5 】

これにより、プログラムをインストールしたユーザは、そのプログラムが記録された記録媒体を取得した写真処理業者へプリント注文を行うこととなる。したがって、写真処理業者は、ユーザを自身の店に容易に取り込むことができる。

## 【 0 0 2 6 】

ここで、ユーザは複数の写真処理業者から同様の記録媒体を取得してユーザのパソコンにインストールする可能性がある。このような場合には、インストールを行う毎に特定の写真処理業者を追加し、注文情報の送信時に特定の写真処理業者を選択可能とするようにしてもよい。これにより、プリント注文を行う写真処理業者の選択肢を拡げることができる。また、特定の写真処理業者を上書きし、最後にインストールされたプログラムに対応する写真処理業者の受注サーバにのみアクセス可能としてもよい。

## 【 0 0 2 7 】

また、上記注文情報の生成および送信をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録した記録媒体を、記録媒体製造工場において大量に製造し、これを写真処理業者に配布してもよい。この場合、写真処理業者に記録媒体に情報を記録する記録手段（例えばCD-Rドライブ）を設置し、この記録手段によりその写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報を記録媒体に記録するようにしてもよい。

## 【 0 0 2 8 】

これにより、写真処理業者はアクセス情報を記録媒体に記録するという簡易な操作を行うのみで、自身の店にプリント注文を行ってもらえるようにユーザを誘導することができ、その結果、写真処理業者は簡易に利益を向上させることができる。

【0029】

なお、アクセス情報は、上記プログラムを記録した記録媒体と別個の記録媒体に記録してユーザに提供してもよい。

【0030】

なお、アクセス情報を、ちらし、広告、クーポン券、特定の写真処理業者に依頼することにより得たプリントの裏等の印刷媒体に印刷する、あるいは写真処理業者のWebサイトにアップロードする等によりユーザに提供してもよい。

【0031】

アクセス情報を印刷媒体に印刷した場合、ユーザは、キーボードやマウス等の入力手段を用いてアクセス情報を注文端末に入力するようにしてもよく、バーコードリーダ、OCR読取手段により印刷媒体に記録されたアクセス情報を読取って注文端末に入力してもよい。

【0032】

また、アクセス情報をちらし、広告等に印刷することにより、ユーザはちらし等を見て、値段の安い、あるいはサービスのよい写真処理業者にプリント注文を行うことができるため、ユーザはよりよいサービスを受けることができる。一方、写真処理業者としては、ちらし、広告等を用いての自身の店の宣伝するという営業努力を行うことにより、ユーザを自身の店に取り込むことができるため、利益を向上させることができる。

【0033】

なお、アクセス情報をWebサイトから取得するには、ユーザが特定の写真処理業者のWebサイトにアップロードされたアクセス情報を、注文端末にダウンロードすることにより行うことができる。このようにWebサイトからアクセス情報を取得することにより、ユーザは種々の写真処理業者のサービス内容、プリント価格、納期等をインターネット経由で確認し、それらの写真処理業者の中から

ら所望とする写真処理業者を選択することができる。一方、写真処理業者としては、Webサイトを用いて宣伝を行うことにより、自身の店に注文を行ってもらうようユーザを誘導することができる。

【0034】

また、本発明によるプリント注文システムにおいては、注文端末は、特定の写真処理業者に設置された受注サーバにアクセスして、写真処理業者に関する写真処理業者情報を取得することが好ましい。

【0035】

「写真処理業者情報」とは、その写真処理業者の名前、ロゴ、住所、電話番号、地図、その写真処理業者が提供するサービスの内容を表すメニュー（例えばポストカードの作成、カレンダーの作成等）、プリントの価格、納期、営業時間、休日の情報、受注サーバにアクセスした日が写真処理業者の休日である場合にはその旨を表す情報等、その写真処理業者における固有の情報のことをいう。

【0036】

このように、注文端末が写真処理業者情報を取得することにより、ユーザはプリントの単価や納期、仕上がり日時等を知ることができる。また、この情報に基づいて、プリント注文を依頼しようとしている写真処理業者でのプリント料金が他の写真処理業者より高い、納期が長い等の場合には、その特定の写真処理業者へのプリント注文を取りやめることも可能である。

【0037】

また、本発明によるプリント注文システムにおいては、前記受注サーバを、前記注文情報に基づくプリントの状況を前記注文端末に通知するものとするのが好ましい。

【0038】

「プリントの状況」とは、注文情報に基づくプリントが開始されたか、プリント中であるか、プリントが完了したか等、プリントの注文がどのような状態にあるかを表すものである。

【0039】

「通知」は、注文端末からの要求があった場合にのみ受注サーバから注文端末

にプリントの状況を知らせるものであってもよく、注文端末からの要求を受けることなく定期的に注文端末にプリントの状況を知らせるものであってもよい。

【 0 0 4 0 】

このように、プリントの状況を注文端末に通知することにより、ユーザはプリントの状況を知ることができ、プリントが仕上がる前に写真処理業者に出向いてしまって、プリント完了まで待たされるというような事態を回避することができる。

【 0 0 4 1 】

さらに、本発明によるプリント注文システムにおいては、注文情報に基づいて、プリントに添付する添付情報を出力する添付情報出力手段を写真処理業者に設置することが好ましい。

【 0 0 4 2 】

「添付情報」としては、注文情報に含まれるユーザの名称、住所、電話番号、プリント注文の内容、価格、その注文情報を特定するID番号等が挙げられる。

【 0 0 4 3 】

このような添付情報をプリント出力し、これをプリントを入れておくDP袋に貼付すれば、写真プリンタにおいて得られたプリントの仕分け、ユーザへの代金の請求等を容易に行うことができる。

【 0 0 4 4 】

本発明によるプリントシステムは、画像データをプリント出力する写真プリンタと、

画像データの注文を行う注文端末において生成された注文情報をネットワークを介して直接受信可能な受注サーバとを備え、写真処理業者に設置されることを特徴とするものである。

【 0 0 4 5 】

なお、本発明によるプリントシステムにおいては、前記注文端末において前記注文情報の生成および送信を実行させるためのプログラムを記録した記録媒体に、特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報を記録する記録手段をさらに備えることが好ましい。

【 0 0 4 6 】

また、本発明によるプリントシステムにおいては、前記注文情報に基づくプリントの状況を前記注文端末に通知することが好ましい。

【 0 0 4 7 】

さらに、本発明によるプリントシステムにおいては、前記注文情報に基づいて、前記プリントに添付する添付情報を出力する添付情報出力手段をさらに備えることが好ましい。

【 0 0 4 8 】

本発明による注文端末は、画像データをプリント出力する写真プリンタを有する写真処理業者に設置された、前記画像データについての注文情報を受信可能な受注サーバとネットワークを介して接続され、前記注文情報を生成し、特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスして前記注文情報を送信することにより、前記画像データのプリント注文を行うことを特徴とするものである。

【 0 0 4 9 】

なお、本発明による注文端末においては、前記注文情報の生成および送信は、前記注文情報を生成する手順と、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバに前記注文情報を送信する手順とをコンピュータに実行させるためのプログラムにより行われることが好ましい。

【 0 0 5 0 】

この場合、前記特定の写真処理業者の受注サーバにアクセスするためのアクセス情報が、前記プログラムを記録した記録媒体に記録されてなり、該記録媒体から前記アクセス情報を読み出し、該読み出されたアクセス情報に基づいて、前記特定の写真処理業者に設置された受注サーバにアクセスすることが好ましい。

【 0 0 5 1 】

なお、画像データについての注文情報を生成する手順と、

特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスするためのアクセス情報に基づいて、該特定の写真処理業者に設置された受注サーバに直接アクセスして前記注文情報を送信する手順とをコンピュータに実行させるためのプログ



ラムを提供してもよい。

【 0 0 5 2 】

この場合、このプログラムを記録媒体に記録し、さらにこの記録媒体に前記アクセス情報を記録することが好ましい。

【 0 0 5 3 】

【発明の効果】

本発明によれば、写真処理業者に写真プリンタと、注文情報を受信可能な受注サーバとを設置するようにしたため、ユーザは注文端末から直接写真処理業者の受注サーバにアクセスしてプリント注文を行えば、写真処理業者において直ちにプリントを行うことができる。したがって、従来のように注文受付センタのサーバを経由してプリント注文を行う場合と比較して、プリントの納期を短縮することができる。とくに、特定の写真処理業者が、ユーザの家や勤務先の近所の写真処理業者である場合には、プリント注文後、直ちにプリントを受け取ることが可能であり、ユーザは写真処理業者のプリンタをあたかも自分のプリンタのように使用してプリントを得ることができる。

【 0 0 5 4 】

また、注文端末から特定の写真処理業者に直接アクセスするようにしたため、ユーザは煩雑な操作を行うことなくユーザが所望とする写真処理業者にプリント注文を依頼することができ、これにより、プリントの注文操作を簡易に行うことができる。一方、写真処理業者にとっては、営業努力をすれば、ユーザに自身の写真処理業者にプリント注文を行ってもらえるようにユーザを誘導することができるため、利益を向上させることができる。

【 0 0 5 5 】

【発明の実施の形態】

以下図面を参照して本発明の実施形態について説明する。図 1 は本発明の第 1 の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図である。図 1 に示すように、本実施形態によるプリント注文システムは、ユーザ 1 および写真店 2 の間においてデータやプリント等のやりとりを行うものである。なお、図 1 においてはデータの流れを実線で、物の流れを破線で示す。

## 【0056】

ユーザ1はハードディスク、ディスプレイ、キーボード、マウス、CD-ROMドライブ、およびデジタルカメラ用のメディア（スマートメディア、コンパクトフラッシュ（登録商標）等）から画像データを読取るためのPCカードスロット等を備えたパソコンをユーザ端末11として有しており、後述するようにインターネット等のネットワーク3を介して写真店2に対してプリント注文を行うことが可能である。なお、パソコンを持たない場合には、ユーザ1は、サービス拠点等に設置された注文専用の端末を使用してプリント注文を行う。

## 【0057】

写真店2は、プリント注文を受け付けるための受注サーバ21と、プリント注文時にネットワーク3を介してユーザ端末11から送信された画像データSに基づいてプリントPを得るデジタルミニラボ22と、受注サーバ21およびデジタルミニラボ22の制御を行うコントローラ23と、CD-Rに情報の記録を行うCD-Rドライブ24が接続されたパソコン25とを備える。

## 【0058】

受注サーバ21は、ユーザ1が受注サーバ21にアクセスした際に、ユーザ端末11からの要求により、あるいは要求を受けることなく、写真店2が提供するサービス内容を表すメニュー（通常プリント、特殊プリント（ポストカード等）、Tシャツ、マグカップへのプリント等）、プリントの価格、納期等の写真店情報I1をユーザ端末11に送信する機能と、後述するようにユーザ端末11から送信された注文情報Cを蓄積する機能とを有し、常時ネットワーク3に接続されているものである。

## 【0059】

デジタルミニラボ22は、画像データSに基づいてプリントPを得るプリンタ22A、ネガのスキャンを行うスキャナ22Bおよび画像データSに対して画像処理を施す画像処理装置22Cからなる。なお、デジタルミニラボ22は、画像データSをCD-R等のメディアに書き込む機能をも有する。

## 【0060】

コントローラ23は、コンピュータおよびプリンタを有し、受注サーバ21お

よびデジタルミニラボ22の状態管理および制御を行うものであり、写真店2のオペレータにより操作される。なお、コントローラ23においては、注文情報Cに基づいて、プリントの価格、ユーザ名、プリント内容、注文情報C毎に付与される受注ID等がプリントされた用紙KPがプリント出力される。そしてこの用紙KPをプリントPを入れるDP袋に貼付することにより、プリントPの仕分け、ユーザ1への代金の請求を容易に行うことができる。

## 【0061】

CD-Rドライブ24はパソコン25と接続されており、画像の表示、注文情報Cの生成および送信を行う機能を有するビューアソフトが記録されたCD-Rに、その写真店2の受注サーバ21にアクセスするためのアクセス情報Aを記録する。このアクセス情報Aとしては、受注サーバ21のIPアドレスあるいはURLが用いられる。このCD-Rは、ユーザ1へのデジタルカメラの販売時、ユーザ1の写真店2への来店時、街頭でユーザ1に配布する等によりユーザ1に渡される。

## 【0062】

ユーザ1は、渡されたCD-Rを、ユーザ端末11に設けられたCD-ROMドライブ（不図示）にセットし、CD-Rに記録されたビューアソフトをユーザ端末11にインストールする。この際、CD-Rに記録されたアクセス情報Aがビューアソフトに組み込まれる。これにより、ユーザ1はビューアソフトを用いて、画像データSの閲覧、加工、注文情報Cの作成、およびプリント注文を行うことができる。なお、プリント注文時には、ビューアソフトによりユーザ端末11がアクセス情報Aに対応する写真店2の受注サーバ21にアクセスされ、注文情報Cおよびプリントを依頼する画像データSの送信が行われる。

## 【0063】

次いで、第1の実施形態の動作について説明する。図2は第1の実施形態において行われる処理を示すフローチャートである。なお、ユーザ1には写真店2（A店とする）のアクセス情報Aが記録されたCD-Rが渡されているものとする。また、ここではユーザ1が有する複数の画像データSについての通常プリント（すなわちデジタルミニラボ22のプリンタ22Aを用いてのプリント）が行わ

れるものとする。

【0064】

まず、ユーザ1は、CD-Rからビューアソフトをユーザ端末11にインストール（ステップS1）する。この際、アクセス情報Aがビューアソフトに組み込まれる。そして、ビューアソフトを起動し（ステップS2）、さらにデジタルカメラにより取得した画像データSが記録されたメディアをユーザ端末11のPCカードスロットにセットし、ビューアソフトのコピーボタン（不図示）を押すことにより、メディアに記録された画像データSがユーザ端末11のハードディスクにコピーされる（ステップS3）。なお、この際、画像データSを保管するフォルダが自動的に生成される。そして、このフォルダを選択して一覧表示の指示を行うことにより、コピーされた画像データSのサムネイル画像の一覧が表示される（ステップS4）。

【0065】

図3はユーザ端末11に表示される一覧表示画面を示す図である。図3に示すように、この一覧表示画面には、上記フォルダ内の画像データSについてのサムネイル画像TS、画像加工を行うための画像加工ボタン14A、E-mailに画像を添付して送信するためのE-mailボタン14B、およびプリント注文を行うためのプリント注文ボタン14Cが表示される。なお、図3には9つの画像データ（S1～S9とする）に対応する9枚のサムネイル画像TSが表示されているが、一覧表示画面をスクロールすることにより、それ以上のサムネイル画像TSを表示することができる。ここで、画像加工ボタン14Aは、サムネイル画像TSから選択した画像データSにより表される画像のトリミング、明るさや色の補正、キャプションの挿入等の画像の加工を行うためのボタンであり、これを押すことにより選択した画像データSにより表される画像の加工が行われる。

【0066】

次いで、プリント注文を行う画像（例えば画像S2、S4、S9）が選択されて、プリント注文ボタン14Cが押されたか否かが判断され（ステップS5）、ステップS5が肯定されると、プリント内容を設定するための設定画面が表示される（ステップS6）。

## 【0067】

図4は設定画面を示す図である。図4に示すようにこの設定画面は、一覧表示画面において選択された複数の画像データS2、S4、S9のサムネイル画像TS、プリントサイズの入力フィールド15A、枚数の入力フィールド15B、一覧表示画面に戻るための戻るボタン15C、プリントを行う写真店2にアクセスするための店ボタン15Dが表示されている。

## 【0068】

ここで、ユーザ1はA店においてビューアソフトおよびアクセス情報Aが記録されたCD-Rを受け取り、このCD-Rからビューアソフトをユーザ端末11にインストールしたため、店ボタン15DにはA店のみがプリントを行う写真店2としてユーザ1によりアクセスされるように、「A店でプリント」の表示がなされている。

## 【0069】

ユーザ1は設定画面において、選択した全ての画像データSについて、プリントサイズ入力フィールド15Aにプリントサイズを、枚数の入力フィールド15Bに枚数を入力する。なお、プリントサイズは決まったものしかないので、プリントサイズ入力フィールド15Cをプルダウンメニューとしてもよい。また、ユーザ1は戻るボタン15Cを押すことにより、一覧表示画面に戻って画像を選択し直すことができる。

## 【0070】

次いで、店ボタン15Dが押されたか否かが判断され（ステップS7）、ステップS7が肯定されると、ビューアソフトによりユーザ端末11がA店の受注サーバ21にアクセスされる（ステップS8）。アクセス後、受注サーバ21は、その写真店2（A店）に関する写真店情報I1をユーザ端末11に送信する（ステップS9）。なお、写真店情報I1の送信は受注サーバ21のアクセス後自動的に行ってもよいが、アクセス後ユーザ端末11からの指示を待って行ってもよい。

## 【0071】

ユーザ端末11は写真店情報I1を受信すると、これに基づいてユーザが入力

したプリントサイズおよび枚数に対応したプリント価格と、仮の仕上がり日時を含む確認画面を表示する（ステップS10）。図5は確認画面を示す図である。図5に示すように、確認画面には設定画面と同様のサムネイル画像TSが表示され、さらに、確定したプリント枚数を表示するフィールド16A、確定した枚数を表示するフィールド16B、設定画面に戻るための戻るボタン16Cおよび注文を確定させるための確定ボタン16Dが表示される。

## 【0072】

ユーザ1は、確認画面により注文するプリントの価格および仕上がり日時を確認することができる。また、必要に応じて、戻るボタン16Cを押すことにより、設定画面に戻ってプリントサイズおよびプリント枚数を変更することができる。

## 【0073】

次いで、注文確定ボタン16Dが押されたか否かが判断され（ステップS11）、ステップS11が肯定されると、注文内容を表す注文情報Cがプリントを行う画像データSとともにA店の受注サーバ21に送信される（ステップS12）。なお、注文情報Cには、画像データSのファイル名、プリントサイズ、プリント枚数およびユーザ1の情報（ユーザ名、住所、電話番号等）が含まれる。受注サーバ21は注文情報Cおよび画像データSを受信し（ステップS13）、プリント注文の受注を特定するために、注文情報C毎に付与される受注ID、正式な価格および納期等の確定情報を生成してユーザ端末11に送信する（ステップS14）。なお、ここでいう納期とは、受注サーバ21が注文情報Cを受け取った時点を基準として決定される仕上がり日時のことを意味し、例えば、写真店2の営業時間内に注文情報Cを受け取った場合には、受け取り時間から3時間後の時刻が納期とされ、営業時間外に注文情報Cを受け取った場合には、翌営業日の営業開始時刻が納期とされる。ユーザ端末11においては確定情報が表示され（ステップS15）、処理を終了する。

## 【0074】

写真店2においては、コントローラ23が受注サーバ21による注文情報Cの受信の有無を定期的にチェックし、注文情報Cを受信していれば注文の発生を受

注シートとしてプリント出力し、その旨をオペレータに知らせる。オペレータは例えば注文情報Cを受け取ってから3時間後が納期とされている場合、3時間から処理時間を差し引いた時間間隔（処理時間が1時間なら2時間）毎に注文情報Cの有無をチェックし、コントローラ23により受注サーバ21に送信された注文情報Cに基づくプリントPの作成を行う。すなわち、注文情報Cおよび画像データSが受注サーバ21からデジタルミニラボ22に送信されるように、コントローラ23に設けられた起動スイッチ（不図示）を操作し、注文情報Cおよび画像データSをデジタルミニラボ22に送信する。これにより、注文情報Cに基づいて画像データSがデジタルミニラボ22のプリンタ22Aからプリント出力されて、プリントPが作成される。この際、プリントPの裏面には受注IDの印字が行われ、注文情報Cを受信した順にソートされる。また、これとともに、注文情報Cに基づいてユーザ名、プリント内容、価格、受注ID等がコントローラ23において用紙KPにプリント出力される。そして、用紙KPをプリントPを入れるDP袋に貼り付け、対応する受注IDが印字されたプリントPをDP袋に入れる。ユーザ1は、仕上がり日時に写真店2に来店し、料金の支払いと引き替えにプリントPを受け取ることができる。なお、プリントPを配送、郵送等してユーザ1に渡すようにしてもよい。

## 【0075】

このように、本実施形態によれば、写真店2にプリンタ22Aおよび注文情報Cを受信可能な受注サーバ21を設置するようにしたため、ユーザ1はユーザ端末11から写真店2の受注サーバ21に直接アクセスしてプリント注文を行えば、写真店2において直ちにプリントを行うことができる。したがって、従来のネットワークフォトサービスシステムのように、注文受付センタのサーバを経由してプリント注文を行う場合と比較して、プリントの納期を短縮することができる。とくに、ユーザ1の家や勤務先の近所の写真店2にプリント注文を行えば、プリント注文後、直ちにプリントPを受け取ることが可能であり、ユーザ1は写真店2のプリンタ22Aをあたかも自分のプリンタのように使用してプリントを得ることができる。

## 【0076】

また、ユーザ端末11から特定の写真店2（A店）に直接アクセスするようにしたため、ユーザ1は煩雑な操作を行うことなくユーザ1が所望とする写真店2にプリント注文を行うことができ、これにより、プリントの注文操作を簡易に行うことができる。一方、写真店2にとっては、CD-Rをユーザ1に渡す等営業努力をすれば、ユーザ1に自身の写真店2にプリント注文を行ってもらえるようにユーザ1を誘導することができるため、利益を向上させることができる。

## 【0077】

とくに、ビューアソフトを記録したCD-Rに写真店2のアクセス情報Aを記録し、ビューアソフトのインストール時にアクセス情報Aをビューアソフトに組み込むようにしたため、写真店2はCD-Rをユーザ1に渡してユーザ端末11にビューアソフトをインストールしてもらえば、プリント注文時に自動的に自身の店の受注サーバ21にアクセスしてもらうことができ、これにより、写真店2はユーザ1を自身の店に容易に取り込むことができる。

## 【0078】

なお、ユーザ1は複数の写真店2から上記と同様のCD-Rを取得してビューアソフトをユーザ端末11にインストールする可能性がある。このような場合には、インストールを行う毎に、図4に示す設定画面の店ボタン15Dに表示される写真店2を追加して、複数の写真店から所望とする写真店を選択可能とするようにしてもよい。この際、図6に示すようにA店、B店、C店のように、写真店毎に店ボタン15Dを表示してユーザ1に選択させればよい。これにより、プリント注文を行う写真店2の選択肢を拡げることができる。また、最後にビューアソフトをインストールしたCD-Rに記録されたアクセス情報Aに対応する写真店2のみを設定画面において表示するようにしてもよい。

## 【0079】

ここで、複数の写真店2を選択可能とした場合、写真店毎に写真店情報I1を取得すれば、メニュー、価格、納期等の比較を行うことができ、ユーザ1は、最も低価格の写真店2あるいは最も納期が短い写真店2等、所望とする写真店を選択することが容易となる。

## 【0080】



なお、上記実施形態においては、写真店2の受注サーバ21にアクセスしてその店の写真店情報I1をユーザ端末11において取得しており、写真店2にアクセスする前には、プリント注文を行おうとしている写真店2のメニュー、価格、納期が分からないが、写真店情報I1をユーザ端末11において保管しておけば、次回以降はビューアソフトを起動することにより、受注サーバ21にアクセスすることなく写真店情報I1に基づくメニュー、価格、納期等を表示することができる。

## 【0081】

また、写真店2においてCD-Rにアクセス情報Aを記録する際に、初期値としての写真店情報I1を同時に記録してもよい。これにより、ユーザ1は、写真店2の受注サーバ21にアクセスしなくても、その写真店2の写真店情報I1を知ることができる。なお、写真店2のメニュー、価格、納期等は変更されることが多いため、写真店2の受注サーバ21にアクセスする毎に最新の写真店情報I1を取得して、その写真店2のメニュー、価格、納期等を更新することが好ましい。

## 【0082】

なお、上記実施形態においては、写真店2にはデジタルミニラボ22のみが設置されているため、画像データSのプリントのみしか行うことができない。このため、写真店2は、種々のサービス（ポストカードの作成、Tシャツへのプリント等）を提供できるように、外注業者と提携することが好ましい。以下外注業者と提携したプリント注文システムを第2の実施形態として説明する。

## 【0083】

図7は本発明の第2の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図である。図7に示すように、第2の実施形態によるプリント注文システムは、バックアップラボ6およびCD-R製造工場7が提携業者として加えられている点が第1の実施形態と異なるものである。

## 【0084】

センタサーバ5には、ポストカードを作成するためのテンプレートTが保管されたテンプレートデータベース（以下DBとする）51が設置されている。なお

、DB51はユーザ端末11とネットワーク3により接続されている。ここで、テンプレートTはCD-R等によりユーザ1に提供してもよいが、ポストカードは季節性が強く、また流行もあるため、常に最新のものを手に入れたいという要望が大きい。したがって、テンプレートTをセンタサーバ5のDB51において管理し、常に最新のテンプレートをDB51に保管しておくことにより、ユーザ1の要望に応えることができる。

## 【0085】

バックアップラボ6には、ポストカードの作成、Tシャツプリントの生産等を行う生産設備61が設置されている。生産設備61にはサーバ（不図示）が設けられており、このサーバが受注サーバ21とネットワーク3を介して接続されている。

## 【0086】

CD-R製造工場7は、ビューアソフトが記録されたCD-Rを生産するための生産設備71が設置されており、ここで生産されたCD-Rが写真店2に渡されるものである。

## 【0087】

なお、写真店2においては、後述するように受注サーバ21のデータをバックアップラボ6の生産設備61に送信するために、パソコン25がネットワーク3と接続されている。

## 【0088】

次いで、第2の実施形態の動作について説明する。まず、CD-R製造工場7においては、ポストカード作成等種々の作業を行うことが可能なビューアソフトが記録されたCD-Rを生産設備71を用いて生産し、これを写真店2に配布する。写真店2においては、CD-Rドライブ24を用いて、そのCD-Rに写真店2の受注サーバ21にアクセスするためのアクセス情報Aが記録され、アクセス情報Aが記録されたCD-Rがユーザ1に渡される。ユーザ1は上記第1の実施形態と同様に、ビューアソフトをユーザ端末11にインストールし、画像データSのプリント注文を行う。

## 【0089】

図8は、第2の実施形態におけるユーザ端末11に表示される画像一覧表示画面を示す図である。図8に示すように、この一覧表示画面には、第1の実施形態の一覧表示画面と同様に、サムネイル画像TS、画像加工ボタン14A、E-mailボタン14Bおよびプリント注文ボタン14Cが表示され、さらにポストカードを作成するためのポストカード作成ボタン14Dおよびネットサービスへの接続ボタン17が表示される。ネットサービスへの接続ボタンは、店ボタン17A、17Bと、センタサーバ5のDB51にアクセスして、テンプレートのダウンロードを行うためのT/PDLボタン17Cと、一覧表示画面に表示されている以外のその他のサービス（例えばTシャツプリント等）を行う業者にアクセスするためのその他のサービスボタン17Dとが表示される。

## 【0090】

ここで、ユーザ1がポストカードの作成を注文する場合、まずポストカードの作成に必要なテンプレートを取得する必要がある。したがって、ユーザ1は一覧表示画面のT/PDLボタン17Cを押すことにより、センタサーバ5のDB51にアクセスし、所望とするテンプレートTをダウンロードする。なお、ダウンロードするテンプレートTは1種類のみであっても複数種類であってもよい。そして、合成に使用する画像データSを選択してポストカード作成ボタン14Dを押すことにより、テンプレートTと選択された画像データSとを合成してポストカードデータPDを作成する。

## 【0091】

図9は、ユーザ端末11に表示されるポストカード作成画面を示す図である。図9に示すように、このポストカード作成画面は、ダウンロードしたテンプレートT（ここでは3つのテンプレートT1～T3）のサムネイル画像、合成ウィンドウW、所望とするテンプレートを選択するためのテンプレート選択ボタン14E、合成ウィンドウWに文字を入力するための文字入力ボタン14Fおよびプリント注文ボタン14Cが表示される。そして、所望とするテンプレートTを選択してテンプレート選択ボタン14Eを押すことにより、合成ウィンドウGには、選択したテンプレートTと図8に示す一覧表示画面において選択した画像データSとの合成画像が表示される。また、文字入力ボタン14Fを押すことにより、

合成ウィンドウG内に表示されている合成画像の所定位置にカーソルが表示され、文字の入力を行うことができる。さらにテンプレートTと合成中の画像をドラッグ、ドロップすることにより、その画像の位置も調節することができる。そして、合成が完了した後にプリント注文ボタン14Cを押すことにより、第1の実施形態と同様にプリント注文を行うことができる。この際、ユーザ端末11には、ポストカードの価格および仕上がり日時が表示されることとなる。

## 【0092】

写真店2には、ポストカードの生産設備がないため、写真店2は受注サーバ21においてポストカードデータPDおよび注文情報Cを受信すると、受信されたこれらのデータをパソコン25経由でバックアップラボ6の生産設備61のサーバに送信する。このデータの送信は、ユーザ端末11から受注サーバ21へのデータの送信と同様に行われる。なお、ポストカードデータPDおよび注文情報CをMO等のメディアに記録して、バックアップラボ6に直接受け渡すようにしてもよい。バックアップラボ6においては、生産設備61を用いてポストカードを作成し、作成されたポストカードを写真店2に受け渡す。そして、ユーザ1は注文時にユーザ端末11に表示された仕上がり日時に写真店2に出向き、代金と引き替えにポストカードを受け取ることができる。なお、バックアップラボ6においては上記第1の実施形態と同様に、注文情報Cに基づいて用紙KPがプリント出力され、これに基づいて、写真店2を介してユーザ1に代金の請求を行えばよい。

## 【0093】

なお、図8に示す一覧表示において、店ボタン17A、17Bにはそれぞれ「A店」および「B店」の表示がなされている。これは、ユーザ1がユーザ端末11にA店およびB店で渡されたCD-Rからそれぞれビューアソフトをインストールした結果、2つの店が表示されるようになったものである。したがって、「A店」の表示がなされた店ボタン17Aを押すことにより、A店の受注サーバ21にアクセスすることができる。また、「B店」の表示がなされた店ボタン17Bを押すことにより、B店の受注サーバ21にアクセスすることができる。そして、各店の受注サーバ21から各店の写真店情報I1をユーザ端末11にダウン

ロードすることができる。

【0094】

また、その他のサービスボタン17Dを押すことにより、Tシャツプリントの作成等他のサービスを行う業者にアクセスできる。

【0095】

なお、上記実施形態においては、ビューアソフトを記録したCD-Rに写真店2へのアクセス情報Aを記録しているが、図10に示す第3の実施形態によるプリント注文システムのように、ビューアソフトをCD-ROMに記録し、それとは別個のFD等の記録媒体30にアクセス情報Aを記録してユーザ1に渡すようにしてもよい。ここで、CD-ROMはプレスにより生産することができるため、CD-Rにビューアソフトを書き込む場合よりも安価にビューアソフトをユーザ1に提供できる。この場合、ユーザ1はビューアソフトのインストール後に、記録媒体30からアクセス情報Aを読み出して、ユーザ端末11にアクセス情報Aを保管し、ビューアソフトの起動時にアクセス情報Aをビューアソフトに組み込むようにすればよい。

【0096】

また、図11に示す第4の実施形態によるプリント注文システムのように、写真店2は自身の受注サーバ21にアクセスするためのアクセス情報A（IPアドレスあるいはURL）を印刷したちらし、広告等の印刷媒体31をユーザ1に渡し、ユーザ1がビューアソフトのインストール後、印刷媒体31に印刷されたアクセス情報Aをユーザ端末11に入力するようにしてもよい。アクセス情報Aの入力は、キーボードを用いてマニュアル入力してもよいが、OCR読取手段を用いて印刷媒体31からアクセス情報Aを読取ることにより、ユーザ端末11に入力してもよい。これにより、ユーザ1は渡された広告を比較して、サービスのよい写真店2にアクセスすることが容易となる。

【0097】

さらに、図12に示す第5の実施形態によるプリント注文システムのように、写真店2がWebサーバ28を設置し、ユーザ1がこのWebサーバ28にアクセスすることによりアクセス情報Aを取得してもよい。すなわち、写真店2が自

身の店のWebサイトを開設し、ユーザ1はユーザ端末11からネットワーク3を介して、写真店2のWebサーバ28にアクセスしてWebサイトを閲覧する。このWebサイトには、写真店2のプリント料金、サービス内容等を含む広告およびその写真店2のアクセス情報Aをダウンロードするボタンが表示されている。そしてユーザ1は、種々の写真店2のWebサーバ28にアクセスして、所望とする写真店2を選択し、選択した写真店2のアクセス情報Aをダウンロードすることによりアクセス情報Aを取得する。これにより、ユーザ1はWebサイトによる広告を比較して、サービスのよい写真店2にアクセスすることが容易となる。

## 【0098】

また、図13に示す第6の実施形態によるプリント注文システムのように、受注サーバ21に、プリント前、プリント中およびプリント終了というプリントの状況を表す注文処理ステータスフラグ（以下単にフラグとする）Fを設定し、ユーザ端末11から受注サーバ21にアクセスして、注文情報Cに基づくプリントの状況を確認するようにしてもよい。すなわち、注文情報Cおよび画像データSがデジタルミニラボ22に送信される前は、フラグFを「プリント前」にセットし、上述したようにオペレータがコントローラ23の起動スイッチを操作したときに、その旨を表す情報J1を受注サーバ21に入力して、フラグFを「プリント中」にセットする。さらに、プリントが完了したときに、デジタルミニラボ22のプリンタ22Aからその旨を表す情報J2を受注サーバ21に入力して、フラグFを「プリント完了」にセットする。

## 【0099】

そして、ユーザ端末11のビューアソフトに注文処理ステータス確認機能を設け、例えば図3に示す一覧表示画面に注文処理ステータス確認ボタンを表示し、これを押すことにより受注サーバ21にアクセスする。受注サーバ21はこのアクセスを受けてフラグFの状態をチェックし、プリントの状況を表すステータス情報STをユーザ端末11に送信する。ユーザ端末11においては、ステータス情報STに基づいてプリントの状況（例えばプリント前、プリント中あるいはプリント完了）を表示する。なお、受注サーバ21がフラグFをチェックし、ユ

ーザ端末 1 1 からの要求を待つことなくステータス情報 S T をユーザ端末 1 1 に  
随時送信するようにしてもよい。

## 【 0 1 0 0 】

これにより、ユーザ 1 は自身の注文がどのような状況にあるかを知ることができ、  
プリントが仕上がる前に写真店 2 に出向いてしまってプリントが完了するま  
で待たされるというような事態を回避することができる。

## 【 0 1 0 1 】

なお、上記各実施形態においては、アクセス情報 A として、I P アドレスある  
いは U R L を用いているが、写真店 2 の電話番号、郵便番号あるいは住所等（以  
下電話番号等とする）をアクセス情報 A として用いてもよい。この場合、写真店  
2 においては、C D - R ドライブ 2 4 を用いて C D - R に電話番号等をアクセス  
情報 A として記録する。

## 【 0 1 0 2 】

なお、アクセス情報 A が、電話番号等である場合には、アクセス情報 A を用い  
ては写真店 2 の受注サーバ 2 1 には直接アクセスすることができない。この場合  
、図 1 4 に示す本発明の第 7 の実施形態のように、電話番号等と受注サーバ 2 1  
の I P アドレスあるいは U R L からなるアドレス情報 A ' とを対応付けたテーブ  
ルを記憶したテーブルサーバ 4 0 を設置し、ユーザ端末 1 1 からネットワーク 3  
を介してテーブルサーバ 4 0 にアクセスし、テーブルサーバ 4 0 に記憶されたテ  
ーブルを参照して電話番号等からなるアクセス情報 A に基づいて I P アドレスあ  
るいは U R L からなるアクセス情報 A ' を取得するようにすればよい。

## 【 0 1 0 3 】

また、テーブルサーバ 4 0 に記憶されたテーブルを C D - R に記録してユーザ  
1 に渡しておき、ユーザ端末 1 1 において C D - R に記録されたテーブルを参照  
して I P アドレスあるいは U R L からなるアクセス情報 A ' を取得するようにし  
てもよい。

## 【 0 1 0 4 】

なお、C D - R にテーブルを記録してユーザ 1 に提供した場合、写真店 2 が移  
転したり、電話番号を変更したり等すると、その写真店 2 にアクセス可能なアク

セス情報 A' を取得することができない。このため、最新のテーブルを保管するテーブルサーバ 4 0 を併設しておき、C D - R からはアクセス情報 A' を取得することができない場合には、テーブルサーバ 4 0 にアクセスしてアクセス情報 A' を取得するようにしてもよい。また、電話番号等からなるアクセス情報 A に基づいて C D - R に記録されたテーブルを参照して、アクセス情報 A に対応する受注サーバ 2 1 が設置された写真店 2 に近接して存在する他の写真店 2 の受注サーバ 2 1 のアクセス情報 A' を取得するようにしてもよい。

【 0 1 0 5 】

なお、上記各実施形態においては、写真店 2 にプリント P の注文を行っているが、プリントを専門に行って店を構えないラボ等、プリントを扱う写真処理業者であれば、本発明によるプリント注文システムを構成可能である。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の第 1 の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図

【図 2】

第 1 の実施形態において行われる処理を示すフローチャート

【図 3】

一覧表示画面を示す図

【図 4】

設定画面を示す図

【図 5】

確認画面を示す図

【図 6】

設定画面の他の例を示す図

【図 7】

本発明の第 2 の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図

【図 8】



第2の実施形態における一覧表示画面を示す図

【図9】

ポストカード作成画面を示す図

【図10】

本発明の第3の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図

【図11】

本発明の第4の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図

【図12】

本発明の第5の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図

【図13】

本発明の第6の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図

【図14】

本発明の第7の実施形態によるプリント注文システムの構成を示す概略ブロック図

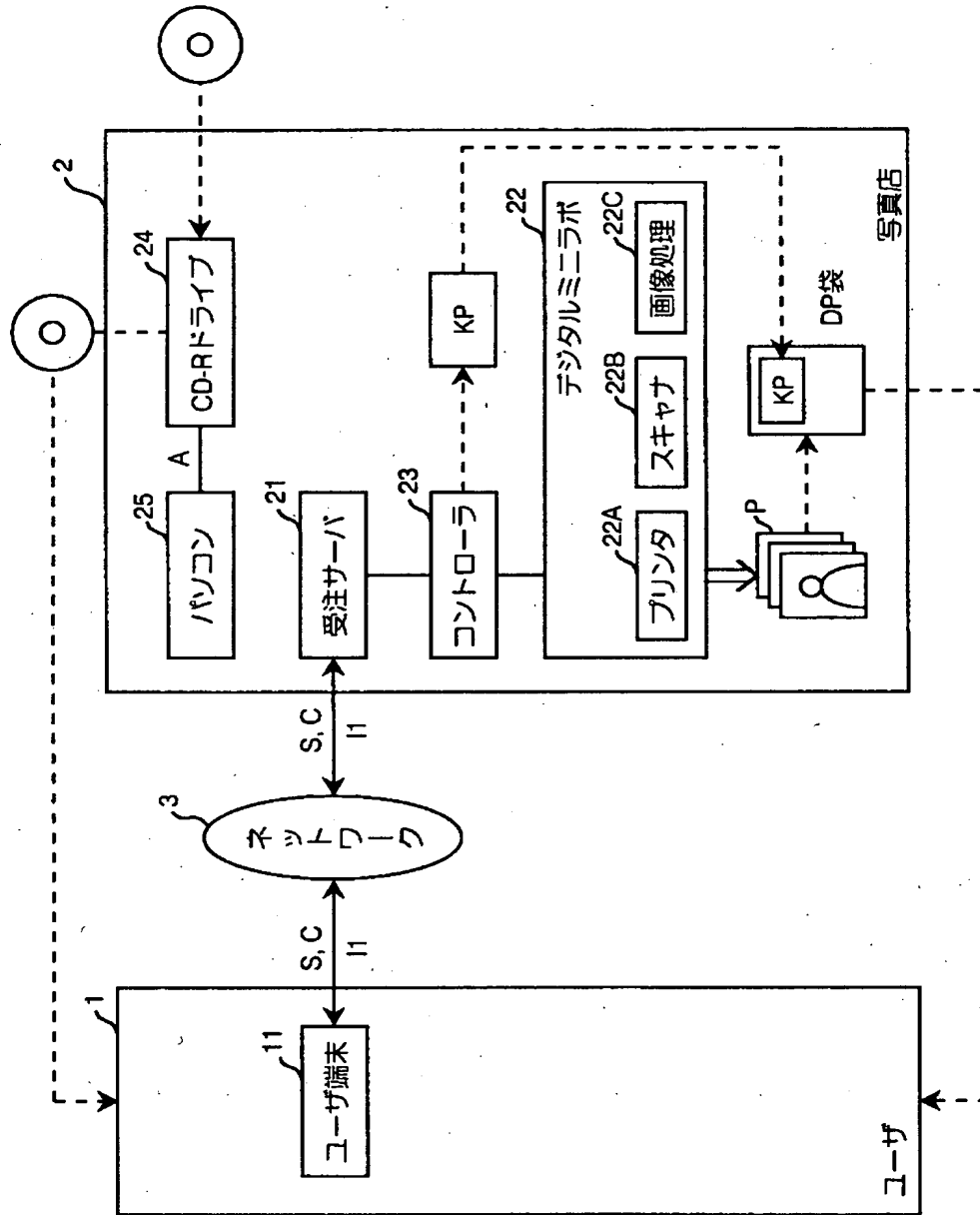
【符号の説明】

- 1 ユーザ
- 2 写真店
- 3 ネットワーク
- 11 ユーザ端末
- 21 受注サーバ
- 22 デジタルミニラボ
- 23 コントローラ
- 24 CD-Rドライブ
- 25 パソコン
- 28 Webサーバ

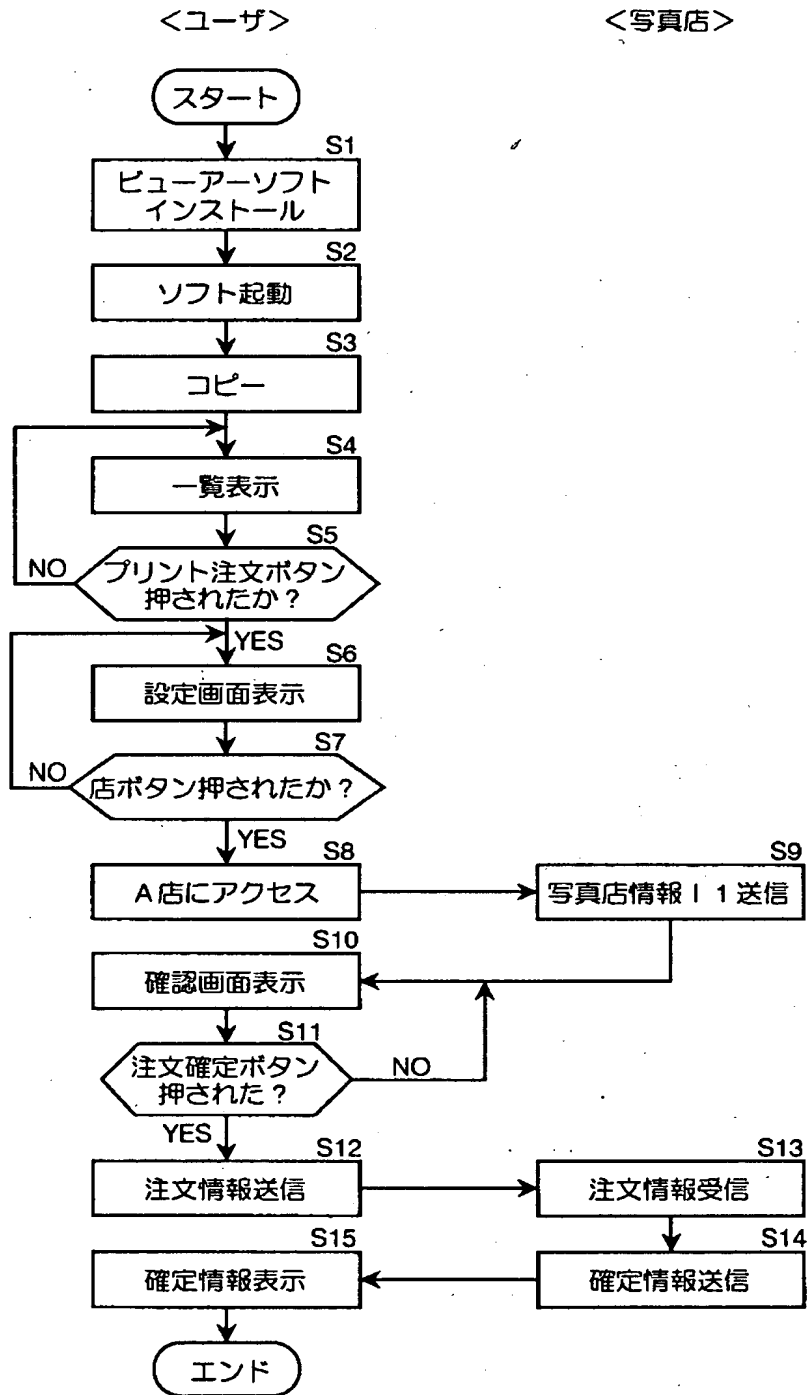
【書類名】

図面

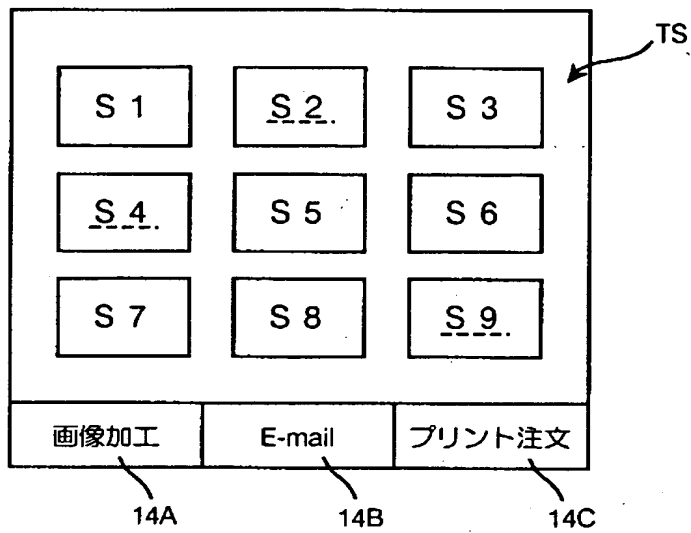
【図 1】



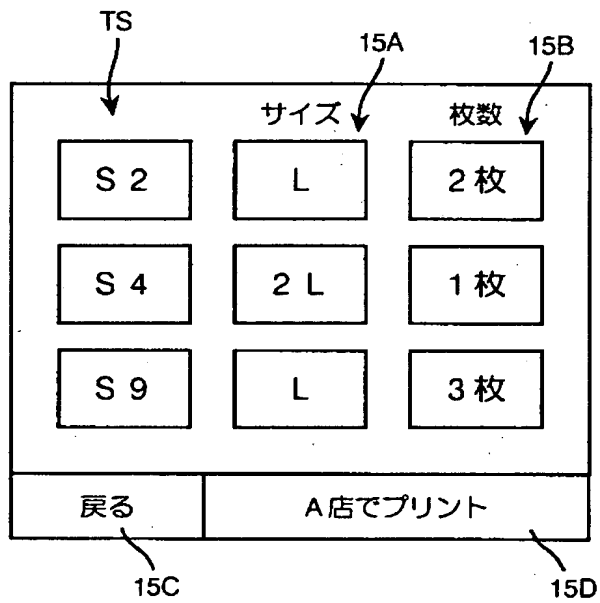
【図 2】



【図 3】



【図 4】



【図 5】

TS	サイズ (16A)	枚数 (16B)
S 2	L	2 枚
S 4	2 L	1 枚
S 9	L	3 枚

価格=\*\*円    仕上がり=2/1 3時

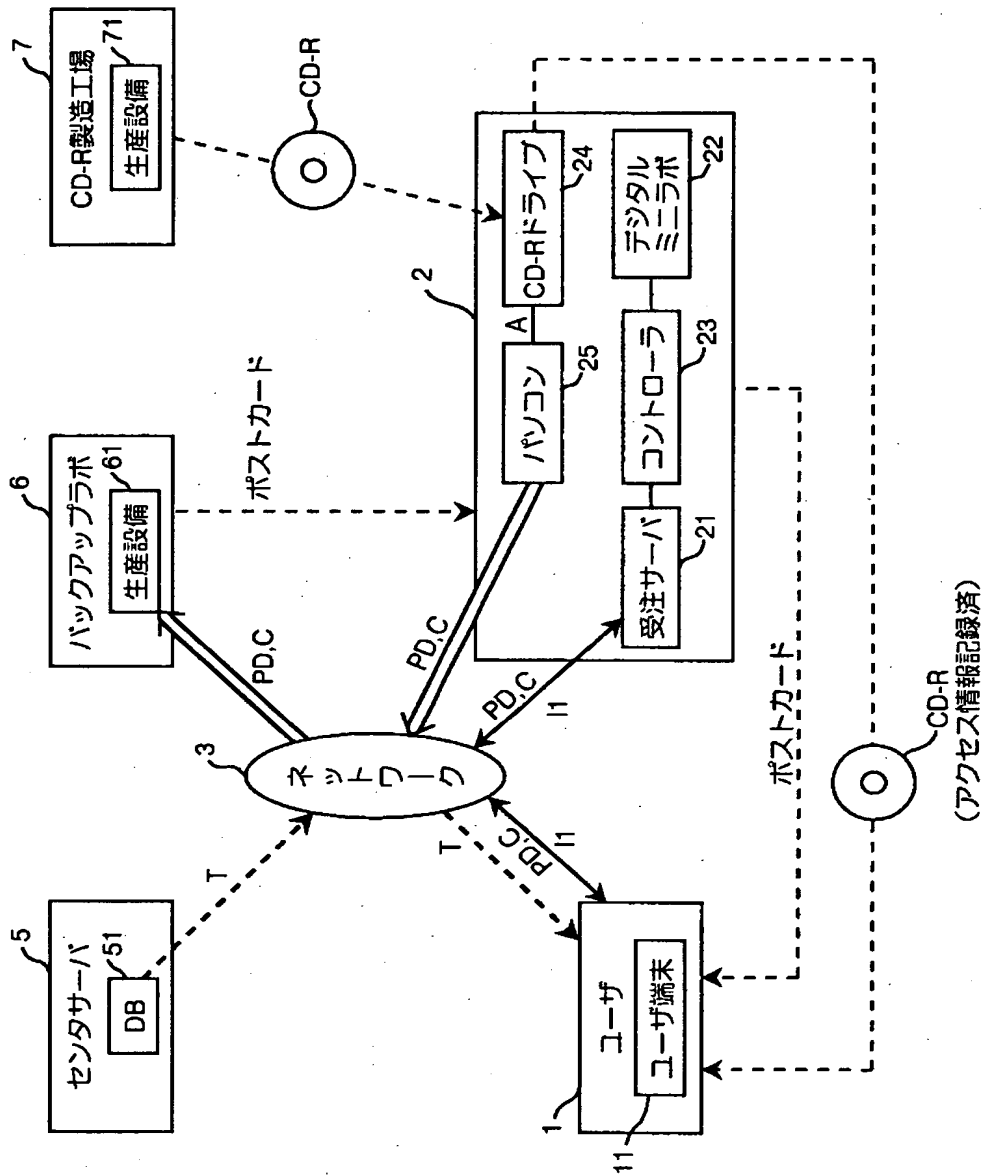
戻る (16C)    注文確定 (16D)

【図 6】

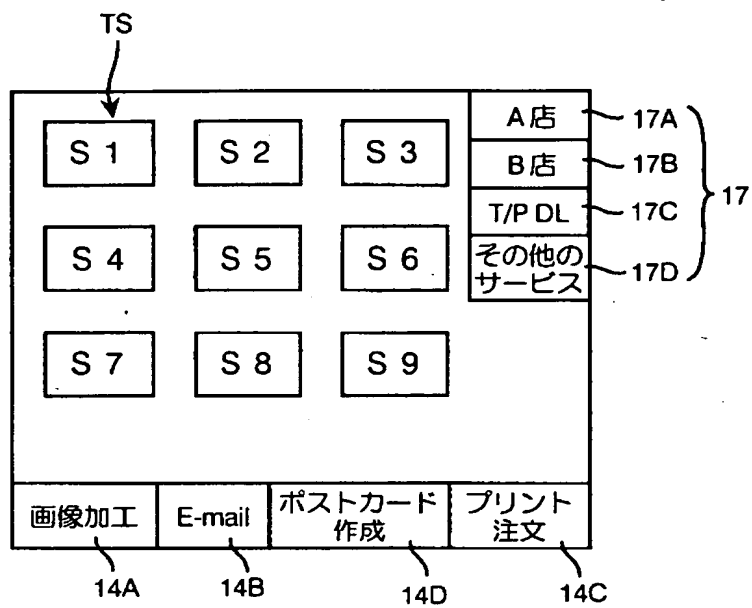
TS	サイズ (15A)	枚数 (15B)
S 2	L	2 枚
S 4	2 L	1 枚
S 9	L	3 枚

戻る (15C)    A店    B店    C店 (15D)

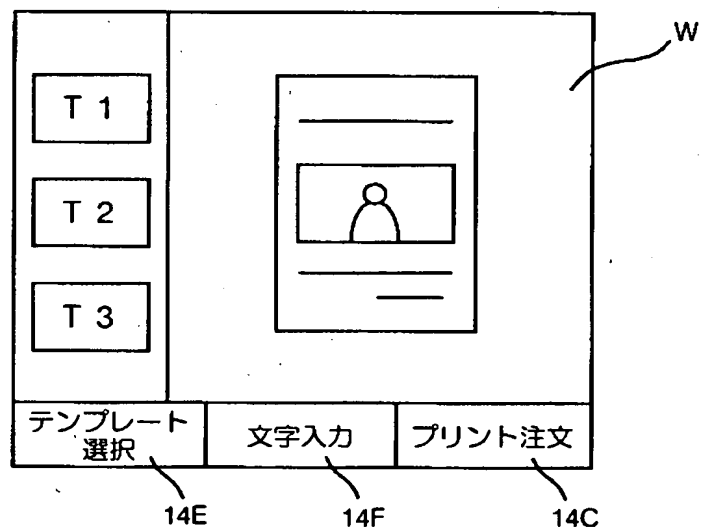
【図 7】



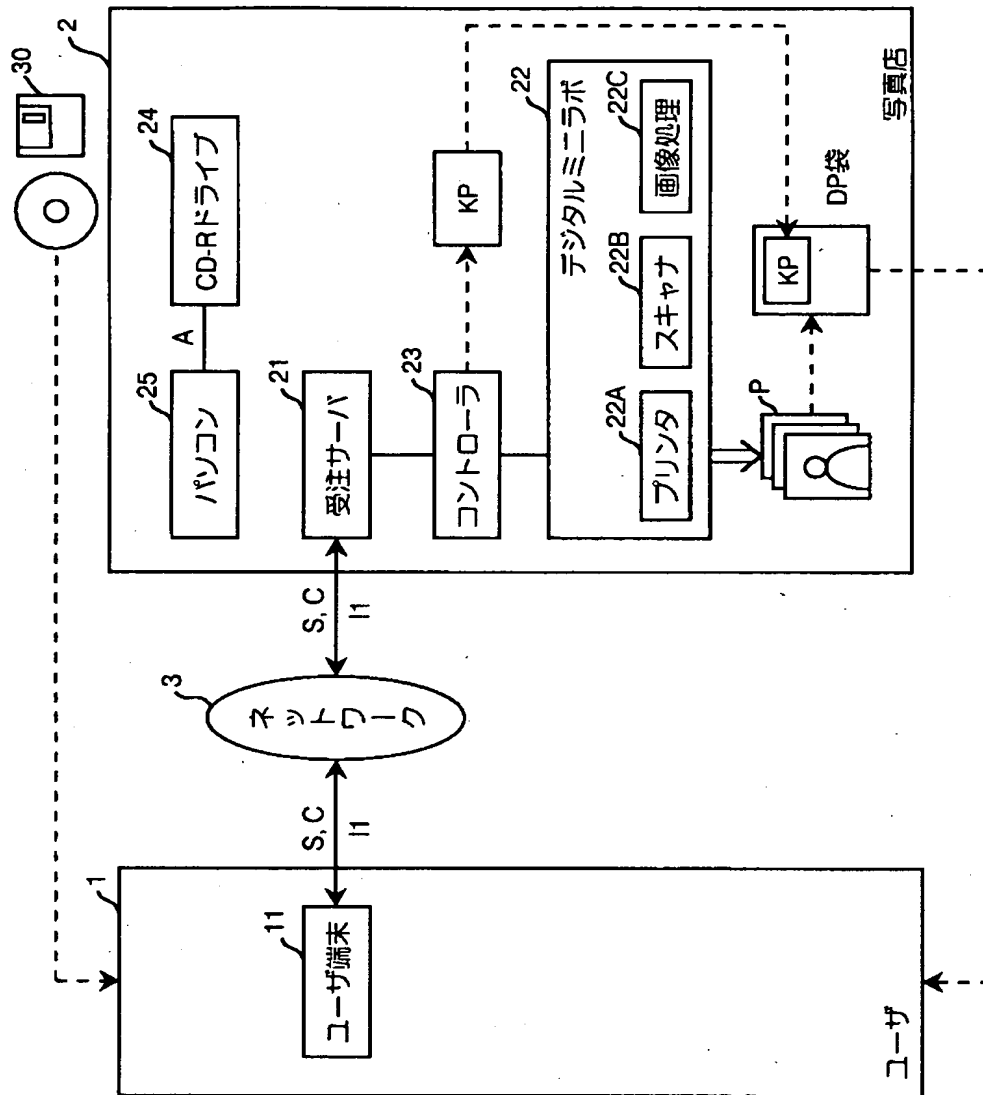
【図 8】



【図 9】

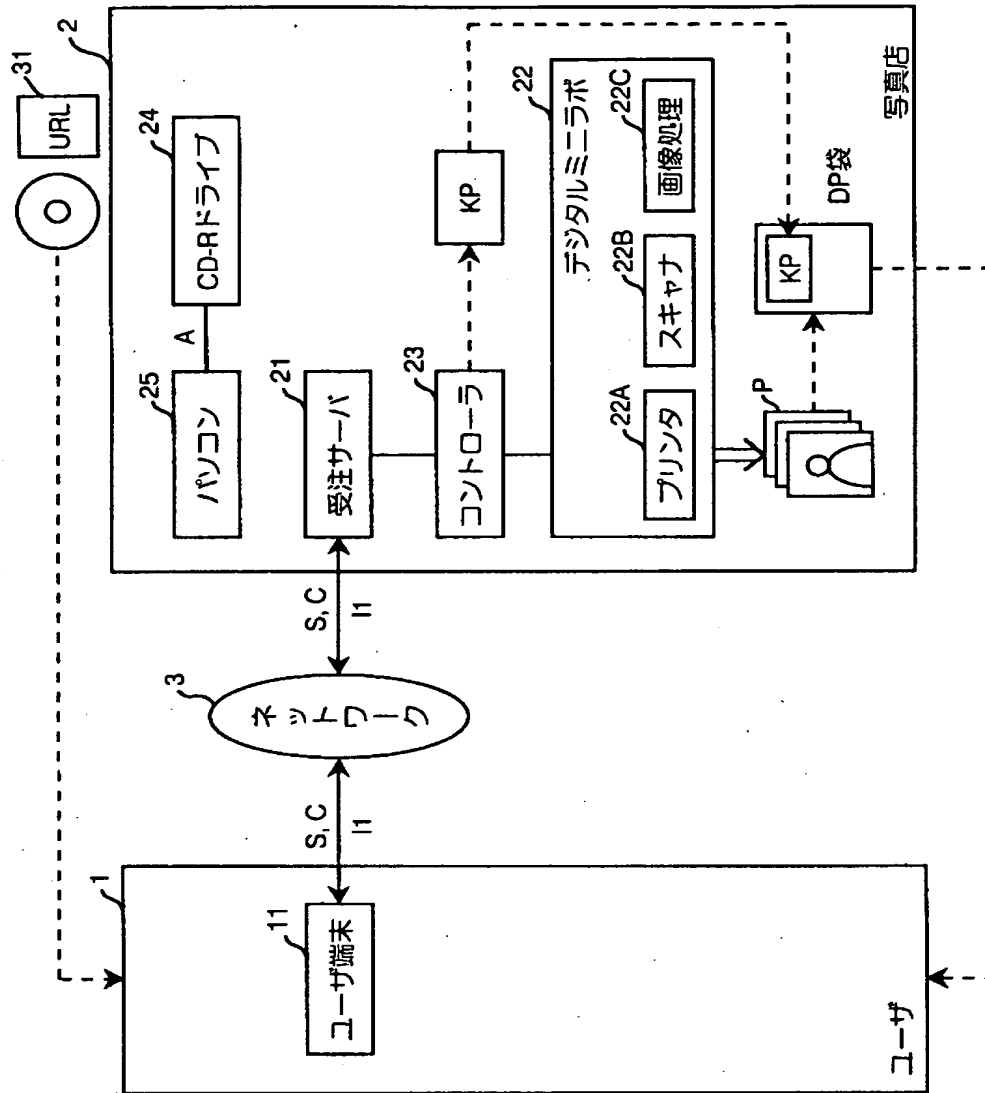


【図 10】

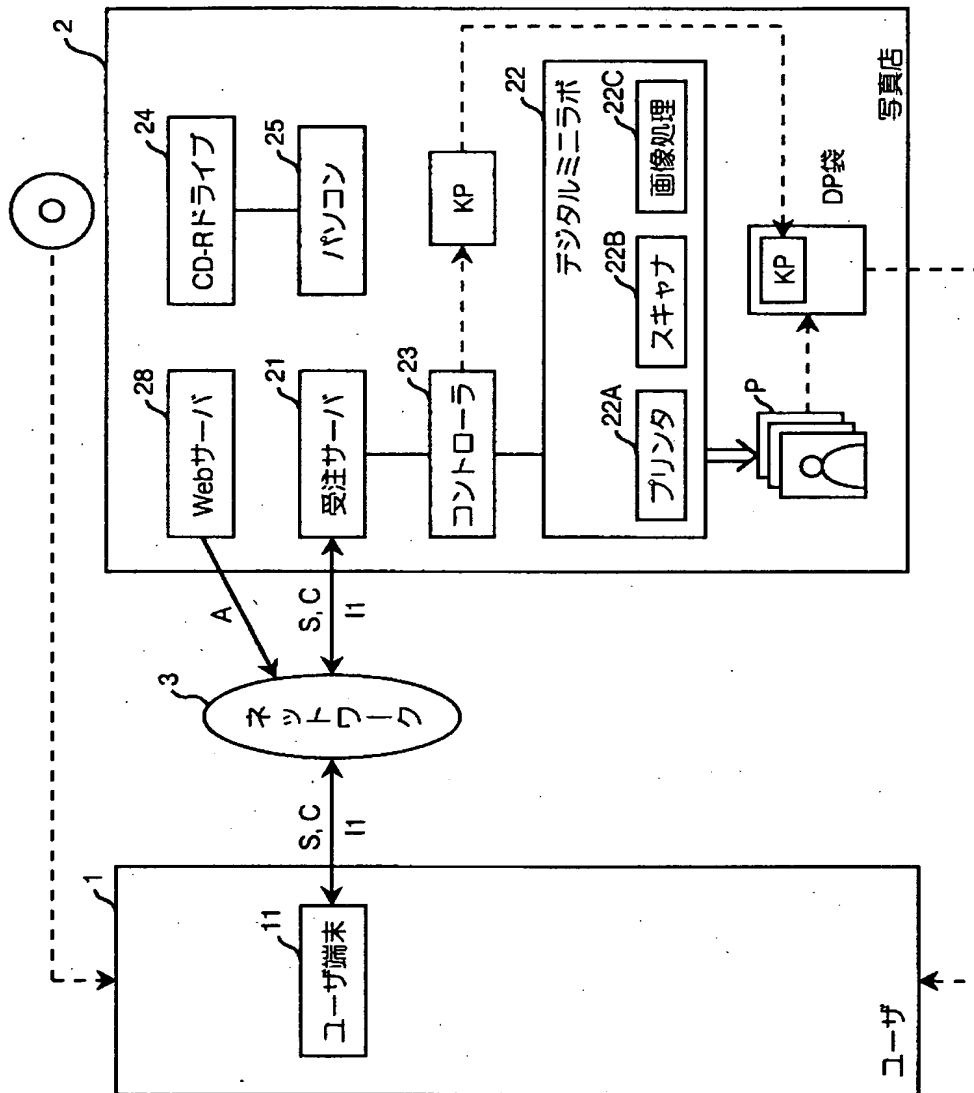




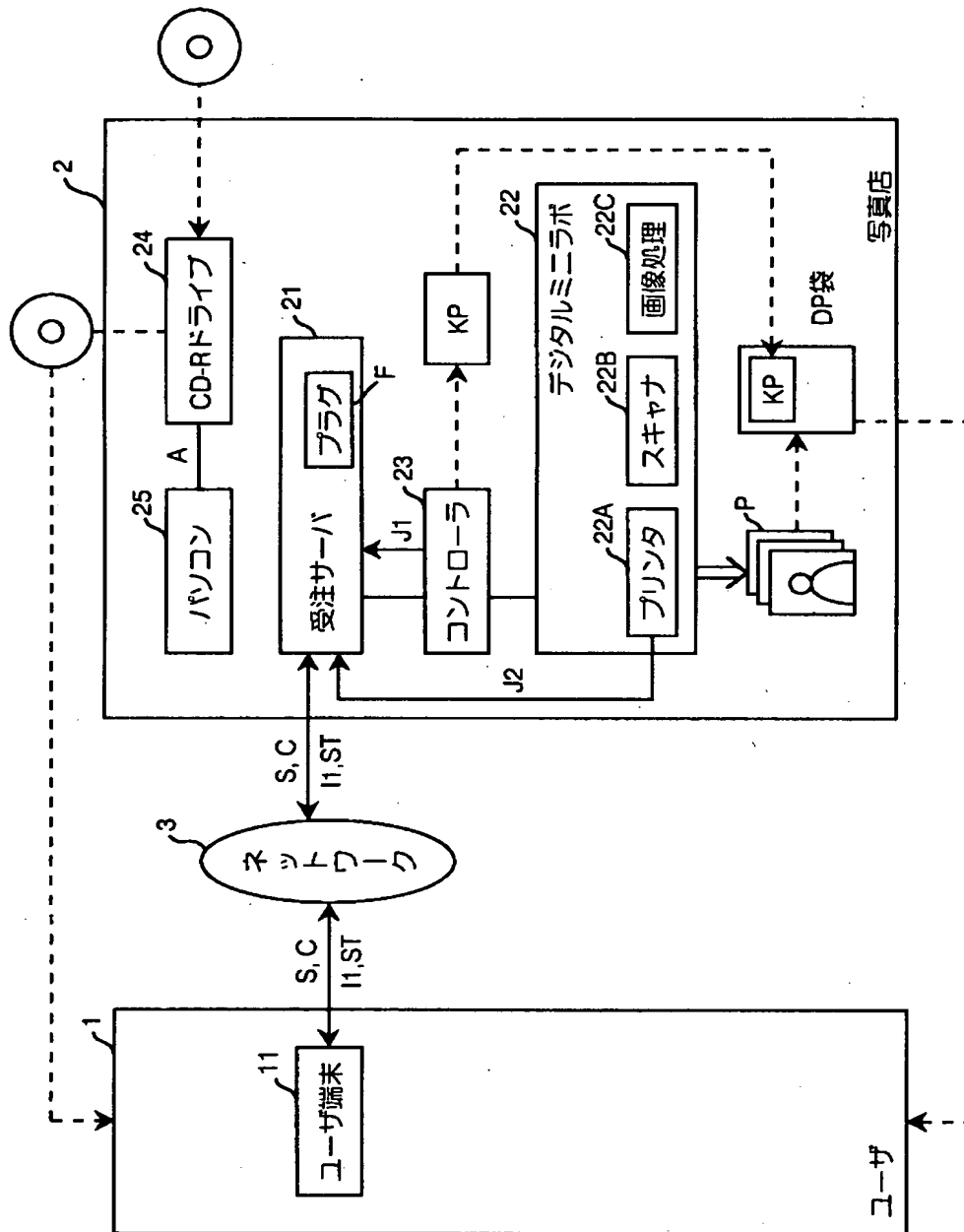
【図11】



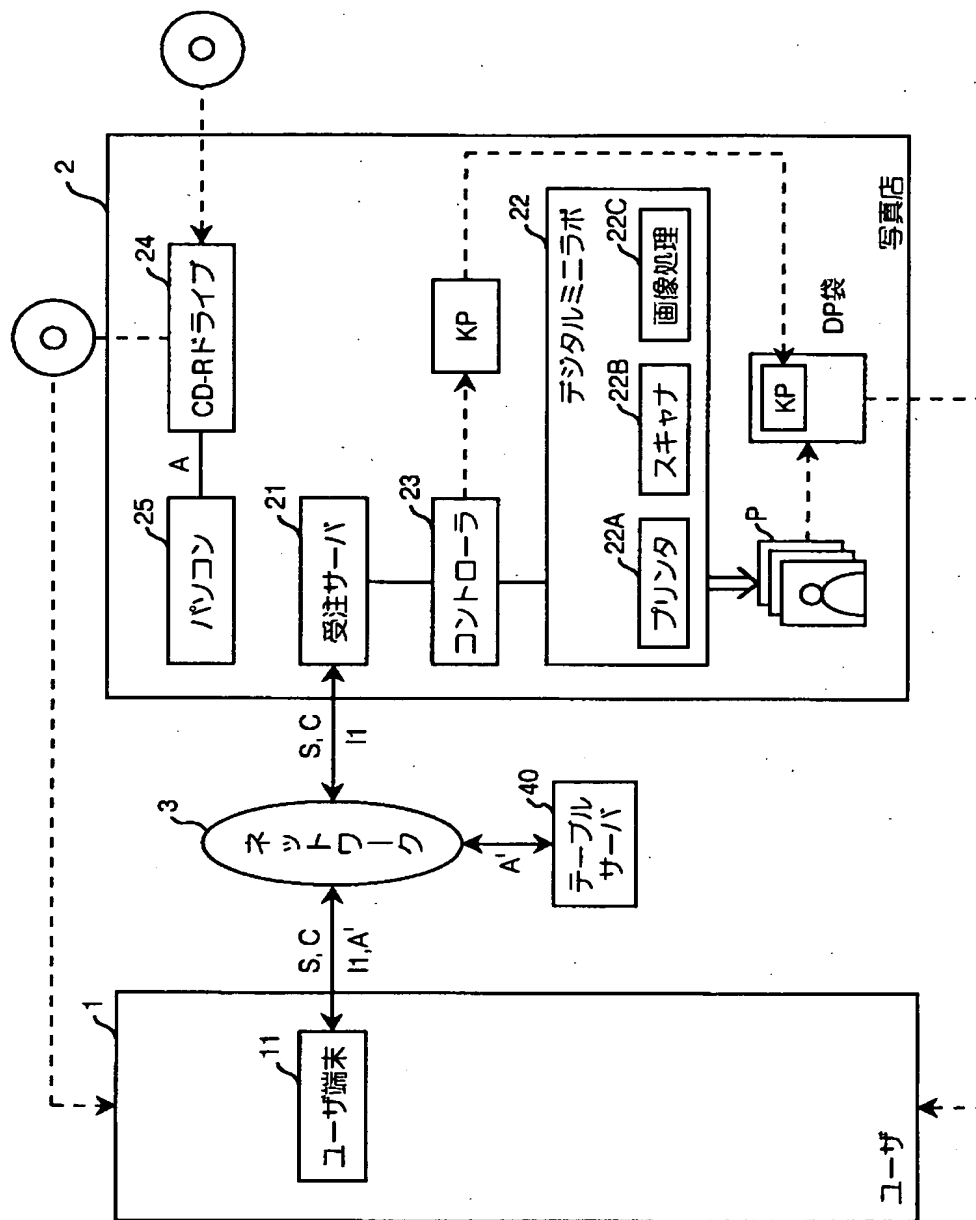
【図 12】



【図13】



【図14】



【書類名】                      要約書

【要約】

【課題】    ネットワークにより画像データのプリント注文を行う際に、納期を短縮しかつ写真店のユーザの取り込みを容易にする。

【解決手段】    写真店 2 が画像データ S のビューアソフトを記録した C D - R をユーザ 1 に配布する。この C D - R には写真店 2 の受注サーバ 2 1 にアクセスするためのアクセス情報 A が記録される。ユーザ 1 がビューアソフトをユーザ端末 1 1 にインストールすると、アクセス情報 A も同時にビューアソフトに組み込まれる。ビューアソフトを起動してプリント注文を行うと、ユーザ端末 1 1 はビューアソフトにより写真店 2 の受注サーバ 2 1 にアクセスされて、プリント価格、仕上がり日の情報等がユーザ端末 1 1 に送信される。ユーザ 1 はこれを確認して注文情報 C およびプリントを行う画像データ S を受注サーバ 2 1 に送信する。写真店 2 はこれに基づいてプリントを行う。

【選択図】                      図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2001-160321
受付番号	50100769922
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成13年 6月 1日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成13年 5月29日
【特許出願人】	
【識別番号】	000005201
【住所又は居所】	神奈川県南足柄市中沼210番地
【氏名又は名称】	富士写真フイルム株式会社
【代理人】	申請人
【識別番号】	100073184
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-20 B ENEX S-1 7階 柳田国際特許事務所
【氏名又は名称】	柳田 征史
【選任した代理人】	
【識別番号】	100090468
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-20 B ENEX S-1 7階 柳田国際特許事務所
【氏名又は名称】	佐久間 剛

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日	1990年 8月14日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社